

第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」

本年度の国民体育大会を終えて ～ 強化委員会総括

【県強化委員長 鏡味照明】

本年度の国民体育大会バレーボール競技大会は、10月5日（土）に少年男子が3位という成績を上げて終了しました。優勝（2冠）には届きませんでしたが、松本国際高校を中心に、岡谷工業高校、松商学園高校の選手をうまくまとめ上げた壬生裕之監督の采配は見事であったと思います。上位入賞を期待した成年男子（VC長野トライデンツ）、5年ぶりに本国体に進んだ少年女子（長野選抜）は、健闘むなしく1回戦敗退という結果でした。

強化の視点からの今後の課題や展望としては、成年種別の男子は、国体に単独で参加するV1リーグチームは殆どなく、加えて来年度からV1リーグの開始時期も早まり、VC長野の国体への参加が厳しい可能性が出てきます。他県では、Vリーガーや大学生などの選手で構成された選抜チームが多く、本県も新たな対応の必要性があると思われます。それに対して女子は、国体へのVリーグチームの参加も多く、本県ではルートインホテルズがV1リーグ入りを目指して強化を進めており、今後期待できると思われます。

少年種別は、年によって単独チームか選抜チームが良いか難しいところもありますが、「国体には県の最高のチームを作らなければいけない」という意識を指導者が持ってくれるようになってきており、協力体制を作りやすくなったように思われます。

ビーチバレーは、今年度から種別が成年から少年に変更になり、多くの県はまだ本格的な取り組みが出来ていないようでした。本県も同様ですが、今年度は中学生の大会を実施するなど、強化に向けて取り組み始めました。

今後の大きな目標は、8年後の「長野国体」で良い結果を残すことですが、どの種目・種別とも恒常的に全国上位に定着できるよう「底辺拡大」・「人材発掘」・「魅力ある指導」に取り組んでいかなければいけないと感じました。

【少年男子主将：松本国際高校 柳田歩輝】

茨城県ひたちなか市で行われた国民体育大会で、第3位という結果を残すことができました。夏に行われた宮崎インターハイと比べて、物足りない結果になってしまいましたが、昨年に引き続き県の代表として全国大会で第3位に入賞することができ、大変うれしく思います。この国民体育大会で得た経験、悔しさを活かし、これから

らもがんばっていききたいと思います。

次に控えている春の高校バレーは、自分達三年生、そしてこのチームにとって最後の大会になります。今まで自分たちのことを支えていただいた皆様や、今までバレーを教えていただいた方々へ、結果で恩返しができるように努力していききたいと思います。

これからも応援よろしくお願い致します。



第3位入賞を果たした少年男子長野県チーム

新体制のVC長野トライデンツ 開幕戦を飾ることはならず

【松本協会理事長 吉川 豊】

VC 長野トライデンツ（以下「VC 長野」）にとって今シーズンの開幕戦は10月26日（土）、松本市総合体育館



で前回優勝のパナソニックパンサーズ（以下「パナソニック」）を迎えてのホームゲームで行われました。試合前のイベント、笹川 GM とのトークショーでは、元全日本選手、現在ビーチバレーで東京オリンピックをめざす越川 優選手（岡谷工業高校出身ーサントリー・イタリア）も登場し盛り上げてくれました。

選手紹介から選手がコートインした後、過日の台風・豪雨災害に会場全員で黙祷を捧げました。次いで地元小学生チーム：松本ファイターズの新藤君による始球式が見事に行われ、試合開始となりました。

全日本選手を多数擁する前回王者パナソニックとの第1セットはスタート直後、相手外国人選手のクビアク選手のスパイクを矢貫選手、池田選手が連続ブロックポイント。更に池田選手のサーブや新加入のパトリック選手のスパイク等でポイントを重ね、8-2でテクニカルタイムアウトを迎えました。その後、VC 長野が終始リードで終盤を迎えましたが、パナソニックの清水選手（全日本選手）に連続してスパイクポイントを奪われ、惜しくも23-25でこのセットを失いました。

第2・第3セットは序盤からパナソニックペースのゲーム展開。終始リード許す一方、VC 長野はサーブミスが目立ち、両セット共20点に届かずにと落としてセットカウント0-3。初戦を飾ることができませんでした。

この試合、長野県出身の松村選手が活躍しましたが、前キャプテンの栗木選手や片桐選手、高澤選手の出場機会はなく、次戦以降への期待が高まりました。VC 長野は前監督の笹川さんがGMとなり、前コーチのアーマツさんが監督に昇格。新規加入の選手も迎え、新体制の中、昨年を上回る成績が収められるよう期待したいと存じます。



FIVB ワールドカップ 2019 男子長野大会を開催

【長野大会実行委員会事務局長（長水協会理事長） 竹内 護】



ロシアチームのブロック



ブラジルチームのインスタより（長野駅）



熱心に観戦する中学校選抜の監督と選手達

10月1日（火）～6日（日）に長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）において、標記国際大会が開催されました。長野では、4回目のワールドカップ開催とはいえ、8年ぶりの大会運営となりました。

この間に、大会準備も運営もデジタル化とエンターティメント化が進み、よく見えないことも多いまま、あっという間に準備期間が終わってしまいました。テクニカルビューローの廃止、VISの任務修正、E-スコアやデータバレーの定着によるFIVB役員メンバーの編成変更等に加え、TV局の力も借りて『いかに大会（試合）をエンターテインメントとしていくか』に注力している感じが感じ取れました。それらをまとめてみると・・・。

【簡略化されたもの】

- オンラインストレージ等の活用による情報提供（会議や研修会の削減）
- アジェンダ等書類発送削減（メール配信中心）
- ジェネラルテクニカルミーティング（GTM）ジョイントミーティング等の削減



試合を盛り上げるバボちゃん和MC、LEDの大画面

【業者対応が主となりLOCの負担が軽くなったもの】

- 選手帯同 ○宿泊輸送 ○表彰式典（含むエンタメ） ○記者会見など

【力点を置いているもの】

- E-スコアやデータバレー等の活用による省力化 ○大会（試合）のエンターテインメント化
 - チャレンジシステム（ホークアイ）の活用
- 等があげられます。

従ってLOCの役割も大きな修正が迫られていた訳ですが、事務局の力不足・理解不足のためにLOC地元実行委員の皆様にも多くの迷惑をかけてしまったことは、反省点としてあげなければなりません。



キッズエスコート フォトセッション



対戦チーム監督フォトセッション



フラワーセレモニー

しかし、3月から練り上げた種々のプロモーションについては『完璧に近い』というお褒めの言葉をJVAスタッフから頂戴しましたし、長野駅に展開した広告幕の下でブラジルチームが記念撮影。さらにInstagramに投稿（長野駅に着いたら大会モードとのコメント付）することで拡散されたことなどが集客に繋がったと思われます。

試合の方も熱戦が続き、SPRが音楽やMCで盛り上げ、ほとんどのお客様は1日3試合じっくり観戦してお帰り下さいました。特に週末には、3,000人近い来場者があり、素晴らしい大会となりました。

様々なアイデアを実現してプロモーションを成功させて下さった株式会社長野放送事業部の皆様、貴重なアドバイスを頂いた県協会・JVAの皆様・長野市スポーツ課の皆様、そして何より実務をこなして、たくさんの汗をかいて下さった実行委員会の皆様に心から感謝の意を表して、報告とさせていただきます。



オーストラリアと真島小学校の交流



カナダと若槻小学校の交流

【用語集】

V I S・・・バレーボールインフォメーションシステムの略称。試合中のプレーの評価・統計とその配信を行うスタッフ。Vリーグ等でも活用されている。

Eースコア・・・これまでの公式記録用紙を電子化したもの。P Cで入力して配信する。

データバレー・・・バレーボールのアナリストが使用する分析ソフト。

L O C・・・ローカル・オーガナイズング・コミッティの略称。国際大会の主管となる地方協会を指す。

S P R・・・スポーツプロモーション部の略称。旧表彰式典部。今大会からテレビ局が主力となり、当該のL O C部員の主な仕事はエスコートキッズへの対応が中心となった。

M C・・・マスター・オブ・セレモニーの略称。テレビ局用語。コンサートや番組の進行役をいう。

第8回長野県 13 地区対抗6人制バレーボール選手権大会(U-14 の部)

急遽、大会を中止！ 交流大会として開催

【県指導普及委員長 三村公二】

10月12日（土）、長野県に最接近した台風19号が県下各地に大きな爪痕を残しました。その影響で参加できない地区もあり、14日（月）に標記「選手権大会」を「交流大会」と名称を変更し、塩尻西部中学校・塩尻中学校・広陵中学校・塩尻市立体育館の4会場で男女14チームによる交流試合を開催しました。

本大会は13地区協会の若手メンバーの発掘と協会メンバーの縦横のつながりを願って企画してきているものです。大会趣旨にもありますように、今大会に参加した中学3年生が高校へ進学してからも、バレーボールが続けられるように各地区で様々な工夫をしていただいております。

交流大会ということで試合方法も変更し、グループによるリーグ戦と各リーグ1位による会場ごとの決勝戦を行いました。

今大会を開催するにあたり、ご尽力いただいた開催地である塩尻木曽協会の皆様をはじめ、選手・保護者の皆様、全ての関係者の皆様に感謝申し上げます。そして今回参加できなかった選手や被災された地域の皆さんの一日も早い復興を心より祈念致しております。



女子はエプソンが連覇！ 松本市役所は男女とも準優勝！

【県実業団連盟理事長 島津鉄男】

10月5日（土）・6日（日）、富山市にて標記大会が開催されました。北信越5県から男女16チームが参加し、北信越実業団の覇権を懸けて熱戦を繰り広げました。本県からは、男子：松本市役所・オルガン針・日信工業/VNB J・上田市役所の4チーム、女子はセイコーエプソン（以下「エプソン」）と松本市役所の2チームが参加しました。

共に2勝で迎えた女子の県勢対決は、高さとパワーのエプソンv s 技の松本市役所という事実上の決勝戦になりましたが、攻守に勝るエプソンの圧勝となりました。結果、女子はエプソンが2年連続7回目の優勝、松本市役所も準優勝と県勢がワンツーフイニッシュを果たしました。

一方の男子は、松本市役所が昨年の雪辱を期して臨みました。1位リーグに駒を進めた松本市役所は、昨年覇者：パナソニック新潟にフルセットの激戦を制して勝利するも、続く北陸電力石川には、逆にフルセットの末に痛恨の逆転負けを喫してしまいました。結果、1位リーグは3チームが勝敗・セット率で並ぶ大接戦となりましたが、松本市役所は得点率で僅かに及ばず、悔しい準優勝となりました。尚、今大会はオルガン針が第4位、日信工業/VNB Jが第5位、上田市役所も第9位と、それぞれの順位決定戦でも県勢が健闘しました。

又、女子準優勝の松本市役所は、実業団9人制の日本一を懸けて開催される櫻田記念大会（12月：群馬県高崎市にて）に北信越代表で出場します。健闘を期待したいと思います。

最後に、本年度で北信越実業団連盟は50周年の節目を迎えました。記念のチーム名鑑も発刊し、本大会に併せて開催した記念式典では、日本実連、北信越連盟等より多くの来賓をお迎えし、チームからの出席者も含めて50周年を盛大に祝いました。



↑ 女子優勝のセイコーエプソン

2019年度 第18回北信越クラブバレーボール男女優勝大会

県勢は台風災害を乗り越えて6人制男子と9人制マスターズで優勝！

【県クラブ連盟理事長 桑原康秀】

10月19日（土）・20日（日）に富山県富山市において標記大会が開催されました。

この大会は、本年度に各種目で全国大会（社会人を除く）への出場を逃したチームを出場資格として、北信越バレーボール連盟並びに北信越クラブバレーボール連盟主催で毎年北信越5県を持ち回りで開催しております。6人制男女、9人制男女、9人制マスターズ男子の5種別に計43チーム、約600人の選手が北信越のトップを目指して、また恒例となっています選手・スタッフ一同が参加する交流会を楽しみに集まりました。

参加チーム数の減少から、テストケースとして、今年度初めて北信越以外（愛知県）から9人制女子に2チームの参加をいただきました。次年度以降は各種別においても北信越以外の県への呼びかけを行っていく予定です。

長野県勢の結果は、6人制男子で「南長野野球倶楽部」が第1回大会に長野教員が優勝して以来、17年ぶりの優勝、9人制マスターズでは「大町」が3度目の優勝を飾りました。どちらのチームも台風による被害の影響で



当初参加予定であった選手が来られないなど、2日間共にギリギリの人数で戦い抜いて見事トップに立ちました。また、6人制女子では「TeamNIMO」が第3位、9人制男子では「駒ヶ根クラブ」が準優勝、「丸子クラブ」が第3位という優秀な結果を残しました。

次年度より株式会社ファイテン様の協賛をいただき、名称にファイテン杯という冠がつくことになりました。今大会からTシャツの製作、ショップの出店、交流会での抽選会の景品の出品など全面的に協力をいただき、今まで以上に盛り上がりのある大会となりました。



← 南長野排球倶楽部

令和元年度 ミス/杯第19回6人制クラブバレーボール選手権大会

歴史ある大会を男子は飯山体協 女子は Nagano.Spirits が制する

【県クラブ連盟理事長 桑原康秀】

10月27日（日）に安曇野市三郷において標記大会が開催されました。

この大会はクラブ連盟発足当初からの歴史ある大会で、バレーボール愛好者の発掘のため、MR S登録を必要としない大会として多くのチームに参加していただいております。

今回は男子 13 チーム、女子 4 チームの参加で開催されました。参加チーム中MR S未登録チームは4チームでしたが、登録チームでも普段クラブには登録していない高校生を加えたチームが多数あるなど、今後のクラブチームの存続のためにも有意義な大会となりました。

男子の決勝は、今年度中部日本長野県予選会を制した飯山体協と、今年度ヤングクラブU-19全国大会において準優勝したDBFとの戦いとなりました。元Vリーガーが数名所属する飯山体協が高さとパワーでDBFを振り切って優勝しました。

女子は3位決定戦、決勝ともにフルセットの戦いとなりましたが、ここ数年クラブカップ長野県代表として力をつけてきている Nagano.Spirits が優勝しました。

コート準備から片付けまで、参加全チームが率先して行い、クラブチームらしい良い大会になったと感じた1日でした。



↑ 飯山体協



↑ Nagano.Spirits

台風被害を受けての対応について

【県専務理事 村上里志】

台風 19 号によりまして、お亡くなりになられました方々のご冥福をお祈りいたしますと共に、被害に遭われました皆様に衷心よりお見舞いを申し上げます。

また、協会員、加盟協会、加盟団体関係者におかれましても、少なからず被災された方々がおられるとお聞きしております。改めましてお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く日常を取り戻されることをお祈り申し上げます。

この度の台風被害を受けての当協会の対応について報告をさせていただきます。

先ず 10 月 14 日に開催を予定しておりました「13 地区対抗 6 人制選手権大会(U14 の部)」は中止とし、無理なく参加できるチームのみで「交流大会」として開催し、試合方法等を工夫して実施をしました。

10 月 20 日に飯山市・須坂市で開催を予定しておりました「春の高校バレー全日本高校選手権大会第 1 ラウンド」は、会場を急遽中南信（松本市・岡谷市）に移して実施しました。

この実施に当たりましては、直接被災された方や各方面より様々なご意見を承りましたが、代表決定戦までの日程と会場確保の難しさ等から、順延は無理との判断をして開催に踏み切りました。被災された方をはじめ、ご理解を賜りました皆様には紙面を通して厚く御礼申し上げます。誠に有難うございました。

また、松本協会・高校関係者・北信連盟の皆様には全面的なご協力をいただき開催に漕ぎ着けましたこと、改めて御礼申し上げます。有難うございました。

その他、各協会・加盟団体主催大会の中止、中学新人戦の中止等々、ご報告をいただいております。今後の県大会等への影響が心配されますが、各方面のご理解ご協力をお願いさせていただき報告とさせていただきます。

10月試合結果

☆ 第 74 回国民体育大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.10.5kokutai_zenkoku.pdf

☆ 第 11 回北信越実業団 9 人制バレーボール男女選手権大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.10.6hokusinetu_9jitu.pdf

☆ 第 8 回長野県 13 地区対抗 6 人制選手権大会(U14 の部)

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.10.14_13tiku_U14.pdf

☆ デサント杯第 18 回北信越クラブバレーボール男女優勝大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.10.20hokusinneru_club.pdf

☆ 第 72 回全日本高等学校選手権大会長野県第 1 ラウンド

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.10.20haruko_R1.pdf

☆ ミズノ杯第 19 回 6 人制長野県クラブ選手権大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.10.27mizuno_6club.pdf

☆ 第 18 回全国社会人東ブロック男女優勝大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.10.27_9shakai_east.pdf

11月スケジュール

11/1(金)～3(日)	第8回全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル	(沖縄県)
11/2(土)	第17回プライア杯ソフトバレー・フェスティバル	(伊那市)
11/2(土)～3(日)	第67回秋季北信越大学男女選手権大会	(富山県)
11/3(日)	さわやか信州カップ第37回長野県小学生選抜優勝大会	(軽井沢町)
11/5(火)	ルートインホテルズ Vリーグ 2019-20 参戦 出陣式	(上田市)
11/8(金)～10(日)	第10回全国ヴィンテージ8'S 交流大会	(沖縄県)
11/9(土)～10(日)	JOC ジュニアオリンピックカップ 第33回全国都道府県対抗中学大会 北信越強化練習会	(福井県)
11/9(土)～10(日)	第4回ソフトバレー・フリーフェスティバル	(福岡県)
11/9(土)～10(日)	2019-20 V.LEAGUE Division2 WOMEN (ルートインホテルズ)	(上田市)
11/9(土) ・23(土)～24(日)	令和元年度 スポーツ指導員養成講習会(コーチ1 専門科目)	(大町市)
11/10(日)	第40回記念長野県ママさんバレーボール連盟 安曇野東筑大会	(安曇野市)
11/11(月)	令和元年度 県協会 前期中間監査	(塩尻市)
11/16(土)～17(日)	第72回全日本高等学校選手権大会 長野県代表決定戦	(長野市)
11/16(土)～17(日)	2019-20 V.LEAGUE Division1 MEN (VC 長野)	(松本市)
11/18(月)	長野県スポーツ協会 競技団体ヒアリング	(長野市)
11/23(土)～24(日)	2019-20 V.LEAGUE Division2 WOMEN (ルートインホテルズ)	(軽井沢町)
11/28(木)～12/1(日)	第89回全日本9人制総合男子選手権大会 第88回全日本9人制総合女子選手権大会	(大阪府)
11/30(土)	長野県スポーツ指導者研修会 (東北信コース)	(長野市)
11/30(土)	2019-20 V.LEAGUE Division1 MEN (VC 長野)	(伊那市)
11/30(土)～12/1(日)	2019-20 V.LEAGUE Division2 MEN (GaRons)	(須坂市)
11/30(土)～12/1(日)	第24回長野県小学生バレーボールあすなろ地域交流大会	(大町市)